

インターン募集

野村アセットマネジメントは日本を代表する資産運用会社です。この度、2010年夏のインターンを募集いたします。

「アセットマネジメント(資産運用)」は、ここ数年、日本においても特に注目を集めるようになった分野ですが、極めて高い専門性と倫理観を要求される金融ビジネスです。一方で、学生の皆様には「理解が難しい」「なじみの薄い」ビジネスであることも事実です。そのため、アセットマネジメントというスペシャリスト集団のなかでの今回のインターン経験は、皆様の大きな財産となると確信しております。

～～ 募集要項 ～～

対 象：現在4年制大学の3年生もしくは大学院修士1年生

実施期間：平成22年8月2日～9月10日の内3～7日間（プログラムにより異なる）
（就業時間 8時40分～17時10分）

募集人数：計29名程度

プログラム内容：

- (A) 企業調査分析を行うアナリスト業務
- (B) クオッツ運用・パッシブ運用のサポート業務
- (C) 計量分析によるリサーチ業務
- (D) マクロ経済調査分析を行なうエコノミスト業務ならびに債券運用のサポート業務
- (E) クレジットアナリストのサポート業務ならびに債券運用のサポート業務

(※)各プログラムの詳細につきましては、別紙をご参照下さい。

応募資格：資産運用業務に関心が高く、インターン実施前に就業規則の遵守や機密保持等に関する「誓約書」をご提出頂ける方

選考方法：書類選考の後、簡単なインタビューを実施

勤務場所：東京都中央区日本橋1-12-1 野村アセットマネジメント株式会社

報 酬：なし(国内交通費のみ実費支給。遠方の方については宿泊場所を提供。)

応募方法：インターン参加を希望される方は、下記e-mailアドレスまで、ご氏名・大学名・学部学科名・学年・電話番号をご連絡下さい。

メールを頂いた方に対し、選考提出に必要なエントリーシートを送付します。

応募締切：平成22年7月8日(木)必着

野村アセットマネジメント(株) 人事部インターン担当

E-mail：recruit@nomura-am.co.jp

野村アセットマネジメント

2010年度 野村アセットマネジメント株式会社 インターンシップ

平成22年5月18日現在

コース	受け入れ部署	人数	日程	日数	テーマ	テーマ内容
A	企業調査部	4名	2010/8/2～8/4	3日間	企業調査分析を行うアナリスト業務	実際に社内で行われた企業研究をケースとして、企業分析の実務を体験していただきます。最終的には、関係者向けのプレゼンテーションを実施していただきます。 学生の皆様のスキルによっては、企業分析の基礎知識について勉強する時間を確保するなど、プログラムをフレキシブルに修正してまいります。
		4名	2010/8/2、 2010/8/5～8/6	3日間		
B	開発商品運用部 インデックス運用部	4名	2010/8/9～8/13	5日間	クオンツ運用・パッシブ運用のサポート業務	開発商品運用部・インデックス運用部では、多様化する運用ニーズに応じて伝統的なアクティブ運用以外の様々な手法で商品を提供しています。その内容は内外株式・債券のバッシブ商品からクオンツモデル等の定量的な分析をベースとした運用、コモディティ指数商品等多岐に渡ります。 インターンの方々には各商品のポートフォリオや売買案件の作成、そのために必要な情報収集など運用業務のサポートをして頂きます。それらの経験を通して投資対象商品や投資信託/投資顧問などの運用形態についての理解を深めていただきます。 最終目標は得られた知識をもとにさらなる運用対象の拡大、運用手法の多様化に向けた新商品の概要案を作成することといたします。
C	投資開発部	3名	2010/8/9～8/13	5日間	計量分析によるリサーチ業務	投資開発部では、資産配分や内外株式、債券の計量分析が主な業務となっております。 分析は、データ作成、分析、考察、オピニオンという流れで進めてまいります。しかし、分析にあたっては、基本的な理論の理解、分析スキルの取得が必要となります。 インターンの方々には、5日間という限定された短期間で一つの分析結果を提示していただく事を、最終目標といたします。スキルのチェックを行った上で、適切なテーマを与えてまいります。
		3名	2010/8/23～8/27	5日間		
		3名	2010/9/6～9/10	5日間		
D	経済調査部 債券運用部	4名	2010/8/2～8/6	5日間	マクロ経済調査分析を行うエコノミスト業務 ならびに債券運用のサポート業務	エコノミストやファンドマネージャーのサポート(データの整理、ミーティングの出席など)をしながら、マクロ経済分析の実務とそれが資産運用の現場でどのように活かされているかを体験していただきます。加えて内外の経済・金融市場動向に関するテーマを設定し、調査分析レポートの作成とそれに基づくプレゼンテーションをしていただくことを最終目標といたします。また、実際のファンドマネージャーと机をならべ、ミーティング等にも出席してもらいながら、投資アイデアの分析等を行い、レポートを作成していただく事を最終目標といたします。 学生の皆様のスキルに応じて、経済理論、統計分析などの基礎知識について勉強する時間を確保するなど柔軟に対応してまいります。
E	クレジット調査部 債券運用部	4名	2010/8/16～8/24	7日間	クレジットアナリストのサポート業務 ならびに債券運用のサポート業務 (データ整理、分析等)	クレジットアナリストやファンドマネージャーからの解説・指導を受けながら、社債の投資推奨や投資アイデアの分析等を行い、クレジットアナリスト業務及び債券運用業務についての理解を深めます。また、日常のミーティング等にも出席していただくことで実際の雰囲気も感じていただけます。最終的には個別銘柄の投資推奨に関するレポートを作成していただく事を目標といたします。